

教員免許状更新講習

教科指導・特別活動・学級経営に生かす体験活動

(富山大学との連携事業)

1 ねらい

学校教育の課題となっている子供たちのコミュニケーション能力不足に対応するため、体験学習を取り入れた人間関係作りの方法を身に付ける。また、自然体験活動の指導・技術を身に付け、体験活動の重要性について体感するとともに、学級作りに役立つ体験活動を活用した指導法について学ぶ。

2 期日

平成28年8月8日(月)～10日(水) 2泊3日

3 対象

幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校教諭

4 参加人数／募集人数

28名／30名

5 講師・スタッフ

富山大学人間発達科学部 准教授 林 衛 氏
金沢大学大学院教職実践研究科 教授 松本 謙一 氏
国立立山青少年自然の家 研修指導員 岩城 俊平 氏
国立立山青少年自然の家 次長及び主任企画指導専門職



6 日程

| | 午前 | 午後 | 夜 |
|-----------------|---|---|--|
| 8月8日(月) 1日目 | | 開講式(13:20～) 講義「学習指導要領と体験活動」 講義「体験活動のねらいと環境構成」 | 講義・実習 「体験活動と人間関係づくり」 講義「体験活動と危機管理」 |
| 8月9日(火) 2日目 | 講義・実習 「組織的な活動を目指して」 | 講義・実習 「自然体験活動(来拝山登山)」 | 講義・実習 「天体観測の方法と指導」 |
| 8月10日(水) 3日目 | 講義・実習 「体験活動と評価」 「体験活動での支援の在り方」 履修認定試験 閉講式(11:45～) | | |

7 参加者からの感想

- 宿泊に立山青少年自然の家でしかできない体験も交えつつ、共に学べたことがよかったです。講習は今まさに自分が悩み、必要としていることばかりで、たいへん学ぶことが多く、これからのやる気と手がかりがもてました。心のつながりをもてる運営をしていただきありがとうございました。
- 他とかかわり合いながら自己決定していく中で、まさに、他を認めたり、感謝したり、驚いたりという体験が自分でもできる3日間でした。



8 成果

- 参加者のアンケートでは事業全体を通してほとんどの方から「満足」の評価をいただいた。また、講習内容も今、実際に必要としている内容のものばかりであったという意見が多く寄せられ、参加者の方々のスキルアップに直接結びつく内容であったことが伺えた。

9 今後の課題

- 星のプログラムについては天候により実習内容が変更を余儀なくされる場合がある。講義・実習時間を確保しつつも天候条件に応じて弾力的な運営を行っていく必要がある。